

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2394800045
事業所名	グループホームびいす

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価 ○
	町内会加入。 公民館行事、運動会、夏祭り、防災訓練など参加。 地域の中学、幼稚園との交流がある。散歩時での地域住民との交流、作物などの差し入れ、訪問など、日常的な交流がある。	
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価 ○
	市役所、包括支援センター、区長、町会長、歯科医、家族などの参加により、状況、活動、行事報告や質疑応答がされている。 災害時備蓄、認知症研修など運営などに関して意見交換、アドバイスがある。 会議後に入居者と一緒の時間での交流など、実際を知る取組みがある。	
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価 ○
	市高齢福祉課、包括支援センターなどと、推進会議や日常的な相談、交流がある。 ボランティア受け入れでの「アクティブシニアクラブ」との連携がある。 認知症リーダー研修参加、認知症実践者研修参加などがある。	
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価 ○
	毎月の「びいす通信」の発行、毎日の様子をつけた「家族連絡票」の作成がある。 面会時、行事参加時など直接、意見要望を集約している。 ケアプラン作成時、推進会議時、随時での、家族、入居者意見、その反映がある。	
重点項目⑤		評価 ○
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	/	/	/	○		

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。